

福島市 戦後 80 年記念事業 中学生広島派遣 募集要項

1 目的

福島市は、昭和 48 年の平和宣言、昭和 61 年の核兵器廃絶平和都市宣言を経て、毎年「人権と平和展」や「はがきに綴る中学生平和へのメッセージ」といった取り組みを通じ、市民に対し、核兵器廃絶や世界恒久平和に対する意識向上を図っています。

令和 7 年は第二次世界大戦終結から 80 年の節目の年です。一方、戦争経験者や原爆被爆者の高齢化は進んでおり、これらの方々が経験された出来事や体験を次世代に継承し、受け継いでいくことが喫緊の課題となっています。

そこで、戦後 80 年の特別企画として、未来を担う本市中学生を原爆が投下された広島へ派遣し、平和記念式典や各種関連イベントへの参加をとおして、戦争の悲惨さや平和の大切さ・命の尊さについて学び、考える事業を実施します。

また、派遣終了後は、各校や校外での報告会を開催し、学んだ成果を他者へ発信・共有し、市民全体の平和意識向上につなげます。

2 参加者

- ・市内中学生 22 名（市内中学校 1 校につき 1 名（私立等含む））
- ・事務局（引率）6 名（市、市教育委員会）

3 応募資格

- ・福島市内中学校の 2 年生、松陵義務教育学校 8 年生
- ・平和に関心があり、意欲的に取り組める生徒
- ・本事業で得た経験や学びを他者に伝えることができる生徒
- ・事前・事後学習会、広島派遣、成果報告会の全てに参加できる生徒
- ・「はがきに綴る中学生平和へのメッセージ」へ応募している生徒

※応募にあたっては、参加生徒の氏名や写真が市の広報紙やホームページ、SNS、また、報道機関等へ掲載されることを含め、保護者の同意が必要になります。

4 応募方法

・学校備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、担当の先生に提出してください。なお、応募期限は学校によって異なりますので、担当の先生に確認してください。

※「はがきに綴る中学生平和へのメッセージ」への応募が条件となります。

5 負担金

- ・ 1万円／人
- ・ 事前・事後学習会、成果報告会に係る交通費及び飲食代、また、広島派遣時の自宅からJR福島駅間の交通費や現地飲み物代、土産代等は別途自己負担となります。
- ・ 8月6日（水）PMのフィールドワークは、派遣生徒の話し合いによりグループごとに訪問先を決定します。訪問先によっては追加で交通費や入館料等の費用が発生する可能性があります、その費用については自己負担となります。

6 日程（予定）

（1）事前学習会

【第1回】（兼保護者説明）

7月5日（土）13時～17時 @市民センター会議室

- ・ 派遣事業概要説明
- ・ 自己紹介
- ・ 平和学習、フィールドワーク内容検討 など

【第2回】

7月27日（日）14時30分～16時30分 @アオウゼ

- ・ 講演会聴講 第1部 長崎市で被爆された方の家族証言者
第2部 福島市に落とされた模擬原爆（仮）
- ・ 人権と平和展 見学
- ・ 講演会・見学終了後、広島市派遣に向けた各自の課題等の整理。

【第3回】

8月1日（金）9時30分～12時 @市民センター会議室

- ・ 第2回で整理した課題等（目的、問題意識など）の確認、共有。
- ・ 行程等の最終確認

（2）派遣行程

- ・ 集合解散場所：福島駅西口 集合 8月5日（火）7：10
解散 8月7日（木）21：00
- ・ 宿泊先：東横イン広島駅前大橋南（予定）
〒732-0824 広島県広島市南区的場町1-1-1
TEL 082-568-1045 FAX 082-568-1046

| 日程 | 行程 | 朝食 | 昼食 | 夕食 |
|---------|--|----|----|----|
| 8月5日(火) | 福島駅(7:39発)⇒東京駅(9:12着/9:30発) 広島駅(13:27着)⇒フィールドワーク(平和記念公園・平和記念資料館見学)⇒宿泊 | — | ○ | ○ |
| 8月6日(水) | 平和記念式典⇒平和文化活動の集い⇒フィールドワーク⇒宿泊 | ○ | ○ | ○ |
| 8月7日(木) | 平和学習の集い⇒広島駅(15:03発)⇒東京駅(18:57着/19:16発)⇒福島駅(20:53着) | ○ | ○ | ○ |

※5日昼食と7日夕食は新幹線車内での弁当となります。

(3) 事後学習会

8月18日(月) 13時～17時 @市民センター会議室

- ・広島派遣の振り返り
- ・グループワーク(成果発表用パワポ作成等)
- ・発表

※各自の報告書(感想)を持参してもらいます。

(4) 成果報告会

- ・各中学校での報告会(事後学習会で作成したパワポ活用可)
※原則2学期中の開催とし、方法や時期は各学校にて設定します。
派遣生徒自身の言葉で、学んだ成果を学校全体や保護者に共有してもらいます。
- ・福島市戦没者追悼式での報告会
予定: 10月1日(水) @福島テルサ
- ・その他メディア出演等による報告の機会が生じる可能性あり。

7 安全対策

安全な事業催行のため、引率職員を総勢6名とし、資料館見学を含めたフィールドワーク時においても常時生徒の様子を確認できる体制をとる。

具体的には、現地の活動は7名、7名、8名の3グループを基本単位とし、それぞれ引率職員を配置する。

8 その他

本事業に関する記録写真や映像を残し、市HPやSNSへの掲載や報道機関への提供等を通じて本市事業の広報に使用する場合があります。